

令和3年度岡山県高等学校総合体育大会ボート競技 開催時の感染防止策

(1) 参加募集時の対応

- 参加希望者は保護者の同意書を各校顧問に提出し、顧問は提出された者のみエントリーする
- 大会2週間前から大会用の健康調査票に記入させ、当日マスクとともに持参させる
- こまめな手洗い・アルコール等による手指消毒を実施する

(2) 当日の参加受付時の留意事項

- 大会本部にはアルコール等による手指消毒剤を準備し運営員は十分に間隔を取って着席する
- 選手に渡すバウナンバープレートは消毒したものを並べておき、各自に取らせる

(3) 参加者への対応

- 健康調査票を提出させ、当日も検温する
- 艇のセッティング(リギング)時等はマスクを着用させ、可能な範囲で工具の消毒をする
- こまめに手洗い・アルコール等による消毒をさせる
- 他のクルーやスタッフとの距離を確保させる
- 大きな声での会話や応援はしない
- その他主催者の決めた指示に従う

(4) 参加前後の留意事項

- 参加者からは承諾書が提出されているか確認 → (三ヶ月保管)
- 健康調査票は提出され異常は無いチェックする
- 当日の検温結果(非接触型の体温計を準備し、選手スタッフ全員検温する)は問題ないか
- 共有場所の巡回担当者を決めておく
- 大会後に参加者から感染症を発症したとの報告があった場合、すみやかに関係者に連絡を取る

(5) 参加者が運動・スポーツを行う際の留意点

- 十分な距離を確保する
- 活動中にツバやタンは吐かない
- タオルと水分の共用はしない
- 飲み物は各自で準備し残りは全て持ち帰る

(6) その他の留意事項

- 水道のある場所(トイレ・艇の洗い場)にはハンドソープを準備する
- 更衣室の使用人数の制限(10人程度)を設け、一目でわかるように入り口にホワイトボードを掲示してマグネットで示し、常に窓を開けて換気ができるようにしておく
- トイレのレバーはまめに消毒できるよう、消毒薬を置き各自が使用後に消毒する
- ゴミは一切残さず、全て持ち帰らせる
- 大会は無観客とするため、検温結果に問題の無い選手・補助員及び役員に渡したカードホルダーの無い者は河川敷へ降りないようにし、応援の保護者は控えていただくようお願いする
- 艇庫使用にあたっては岡山県ボート協会の感染予防対策を遵守する
 - 入り口にあるサーモカメラで体温測定する
 - 各所に置いてあるアルコールで手指消毒を行う
 - 機器や場所についても最終使用時にアルコール消毒を行う
 - ボートの乗艇時やエルゴマシンの測定時以外はマスク着用をする
 - 艇庫内では一定の距離を保つ